

わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(1月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎
矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



『ぞうさん、どこにいるの?』

バルー 作 / 柳田邦男 訳 / 光村教育図書
対象年齢：幼児から



今月号は、柳田邦男先生が翻訳した絵本をご紹介します。ほとんど言葉がない作品です。私も、このような絵本は始めてです。

先生も題名のみでの翻訳でありますから、苦労はあったと思います。言葉がない分絵で表現してきますので、見応えはあります。

世界の国々が考えなければならない環境問題を取り上げています。動物との共生が大切だと思います。日本でも数十年前に比べると野鳥や昆虫、魚類も減っています。地球の変化等が影響しています。

この絵本は“人生の1冊”の中の1つです。

内容のご紹介

一冊の英語版の言葉の無い絵本が送られてきた。表紙の中央に“Where's the Elephant?”とタイトルがあり、そのまわりにいっぱい木々のひしめく森が輝いている。フェスティバルの真っ最中と言った賑わいを見せている。幼い子でも探し絵の遊びをしているうちに、森がなくなるって大変だなと自然に感じられるようになればいい……。タイトルは原題そのまま「ぞうさん、どこにいるの?」とした。

参考文献:柳田邦男「人生の1冊の絵本」から

ぞうはどこ? 深い森の中ではなかなか見つからない。ところが、木が切り倒され、家が建ち始めると、だんだんとかくれる場所がなくなってゆき……。ユーモラスなイラストに込められた環境問題への強烈なメッセージが響く。

参考文献:光村教育図書 紹介文 (矢祭もったいない図書館)